

2017年度第2四半期(2017年7月～2017年9月)再資源化預託金等の運用の実績

1. 2017年度第2四半期の入出金及び運用可能額

入金及び繰越金 430億円			
預託金 新車購入時133億円 引取時 1億円 (合計) 134億円	運用収入 24億円	債券満期償還金 212億円	前期からの繰越等 60億円 *1
出金及び繰越金 198億円		運用可能額 232億円	
メーカー等 への払渡 91億円	輸出返還 46億円		
		国債 157億円	政府保証債 75億円

経過利息 0.1億

- \*1 前期からの繰越等60億円のうち、債券未取得額30億円は、2017年度第2四半期に債券を購入するために繰り越した額等である。
- \*2 次期への繰越等61億円のうち、債券未取得額31億円は、2017年度第3四半期に債券を購入するために繰り越した額等である。  
また、突発的な預託金の出金の増加に対応するため、輸出返還金額(15億円/月)の2ヶ月分を流動性確保額とした。

2. 2017年度第2四半期の再資源化預託金等債券運用実績

自動車の平均使用年数(約15年)を考慮した各年限の必要残高に応じたラダー型資産構成を完成させるため、232億円を年限10年の債券取得に充てた。

	2017年度				合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
運用可能額	295	232			526
債券取得額	294	232			526
国債	219	157			376
政府保証債	75	75			150
次期繰越額等	1	0.1			

3. 2017年度第2四半期末におけるラダー型資産構成実績

最近の自動車平均使用年数の伸長を考慮し、2016年度より期間10年のラダー型運用から15年のラダー型運用に変更した。これに伴い、各年限の必要残高を額面600億円程度に変更。現在、当該ラダー型資産構成は構築の途上にある。

年限 (年度末基準)	1未満	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計
償還年度	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33	'34	
額面残高 (億円)	428	892	891	890	890	891	895	884	783	600	540	122	9	150	-	100	-	14	8,979

各年限の取得額の上限を600億円程度とするラダー型資産構成の構築を目指す

※ 詳細は第78回(2017年12月22日開催)の資金管理業務諮問委員会資料をご参照ください。